

## 迅速で正確な検査結果を 24時間提供

医療における検査技術の進歩・発展は目覚しく、次々と新しい検査技術や測定法・測定機器が開発されています。当検査部では随時その進歩に沿った組織編制を行い、現在では1部・2課・8系の体制で「迅速で正確な検査結果を24時間提供すること」を目標に日々の業務を遂行しています。

### 診療前検査と早朝採血

外来待ち時間の短縮や、効率的な診療を支援するために診療前検査に取り組んでいます。外来で診察前に検査データが提供できるよう、外来開始30分前より採血を行い、医師が診療に入る前に患者さんの検査データが報告される体制を構築しています。

### 細菌検査は年中無休

耐性菌の広がりが社会問題ともなるなか、効果的な感染症治療と感染管理がますます重要課題となっています。そのため、細菌検査業務を平日だけではなく土日祝日も実施し、重篤な敗血症・MRSAなどの耐性菌の早期発見と迅速な結果報告を心掛けています。

### 24時間安全な輸血を提供

血液製剤の保管・検査・副作用管理などを検査部スタッフ全員の協働による24時間体制で行っております。

### 移植検査も365日待機

脳死下臓器提供や心停止後の臓器提供などのドナーが発生した場合、迅速にHLA検査等が実施対応できるよう常時待機しています。この24時間体制で検査・報告出来るシステムは道内の医療機関では当院のみで、「特定移植検査センター」として北海道の移植医療に重要な役割を担っています。

検査部  
部長  
藤川 正人



### 患者さんとの協同

心電図、脳波、呼吸機能、腹部や心臓の超音波検査などの検査は患者さんの協力があってはじめてスムーズに検査出来ます。そのため、安心して検査を受けられるよう、各検査案内や留意点などをパンフレットやポスターで掲示しています。また、最近では移植における脳死脳波検査が重要な業務となってきています。

### 熟練した技術力の提供

正確な最終診断標本を目指し、特殊染色・免疫染色・電子顕微鏡などハイレベルで最先端の検査に対応しています。また、地域医療機関からの腎臓病(腎炎)を診断する標本作成も行っております。

検査部では日々専門的に分化していく検査業務に対し、その分野での知識・技術の向上を図ると共に、輸血療法委員会や病院感染対策委員会、試薬類審査部会などの事務局運営に協力しています。さらに、ICT・NST・糖尿病教室などのチーム医療にも積極的に参加し、院内の多彩な業務の一翼を担っています。

これからも地域医療を含めた診療支援を積極的に推進し、臨床と検査を結びつける検査部体制を構築していきます。



前列右より：高橋検体検査課長・藤川部長・中村生体検査課長  
後列右より：高橋輸血検査担当係長・渡部緊急検査担当係長  
野崎生化学検査係長・佐藤血液検査係長  
村田病理検査係長・藤江血清検査係長